

ダニによる感染症に注意!!

ダニによる感染症とは…

ダニ（マダニ類やツツガムシ類）に咬まれることによって、感染症にかかることがあります。次の感染症は、佐賀県で発生が確認されているものです。

重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

- 病原体：SFTS ウイルス
- 病原体を持つダニ：マダニ類
- 症状：発熱、消化器症状（下痢など）など（重症化し、死亡することもある）

つつが虫病

- 病原体：つつが虫病リケッチア
- 病原体を持つダニ：ツツガムシ類
- 症状：発熱、発疹、リンパ節の腫れなど

日本紅斑熱

- 病原体：日本紅斑熱リケッチア
- 病原体を持つダニ：マダニ類
- 症状：高熱、発疹など

「マダニ類」「ツツガムシ類」

マダニ類やツツガムシ類は、草むらや藪などに生息しているダニです。

「ダニ」といっても、食品等に発生するコナダニや衣類や寝具に発生するヒョウヒダニなど家屋内に生息するダニとは種類が異なります。

マダニ

幼虫（約 0.7mm）



若虫（約 1.5mm）



成虫（約 2.3mm）



（広島県立総合技術研究所 保健環境センター提供）

吸血後のマダニ

（成虫の場合は 1 cm 程度）



山口県撮影

※マダニは吸血すると形と大きさが変わります。

ツツガムシ

（0.3mm）



島根県撮影

ダニによる感染症にかからないために

ダニに咬まれないことが重要です

予防法・対応法は裏面をご覧ください。➡

佐賀県のホームページにもマダニによる感染症についての情報を掲載しています。

<http://www.pref.saga.lg.jp/kiji00334188/index.html>

佐賀県
<http://www.pref.saga.lg.jp/>